



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 30

2024.2.14(No.3190)

ロータリーの心で
友情を深めよう

第2560地区ガバナー／米山 忠 俊
 会 長／吉井 直 樹
 会長エレクト／渡 辺 良 一 (クラブ奉仕A)
 副 会 長／歸 山 肇
 幹 事／小 林 吾 郎
 S A A／野 水 靖 之
 会 計／梨 本 次 郎
 直 前 会 長／西 山 徳 芳
 会長ノミニ／柳 取 崇 之 (クラブ奉仕B)

例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095
 E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 https://www.sanjorotary.site

■本日の出席会員数:55名中36名
 ■先々週出席率:83.33%

【ゲスト】

・三条市副市長 上田泰成 様

【先週のメイクアップ】

[2.8] 三条RACへ

・吉井直樹さん、石倉政雄さん、
・渡部 宏さん、高橋俊樹さん

[2.13] 三条北RCへ

・小林吾郎さん



「胡蝶蘭」

会長挨拶

吉井直樹 会長



会長挨拶を申し上げます。

2月とは思えない暖かさと晴天ですが、本日も例会出席いただきましてありがとうございます。本日は卓話をお願いした副市長さんの公務の関係で例会の進行に変更があり、申し訳ありませんでした。やはり通常の流れで無いとなんとなく違和感を覚えます。

さて、先日地区の米山記念奨学委員会のセミナーに参加してきました。奨学会の成り立ちなどをお聞きしたわけですが、それよりも卒業して学友となった方々の現在の活躍と奨学制度への感謝、なによりも現在から未来にかけてのロータリーと強く繋がっていきたいとの思いをお聞きできたことがとても勉強になったとともに、この制度の大切さを認識できました。

本当に優秀な方々が選ばれるわけですが、奨学生には今後も日本と母国の橋渡し役として、ひいては国際協力、世界平和の一助になっていただきたいと思います。

本クラブも次期奨学生を受け入れることとなり、渋谷君がカウンセラーになることが決まりました。近いうちに奨学生



2023～2024 年度国際ロータリーのテーマ

を紹介いたしますのでクラブからも応援していきたいと思っております。ぜひ皆様もよい機会なので国際交流を図ってください。

幹事報告



小林吾郎 幹事

◎地区事務所より

「ロータリー防減災セミナーのご案内」

日時 3月23日(土) 13:30~17:00

会場 ミライエ長岡

◎次週 21日(水)は、夜例会です。

夜例会ご欠席の方は事務局で記帳または他クラブでメイクアップをお願いいたします。

ニコニコBOX

吉井直樹会長

2月とは思えない暖かさです。季節感が無くなりそうで心配です。四季を十分感じられる新潟でありたいです。

本日、上田副市長、卓話宜しく申し上げます。

斎藤弘文さん

建国記念日の式典を盛大に行う事が出来ました。皆様の御協力に心より御礼申し上げます。

小林吾郎さん

三条市 建国記念の日を奉祝する市民の集いへのご協賛、ご参加いただきありがとうございました。お陰様で大盛況での開催となりました。ありがとうございました。

中村友昭さん

先日、本成寺の鬼おどりを初めて見物し、豆まきをして来ました。今年1年無病息災でありますように。

金子俊郎さん、高橋 司さん、梨本次郎さん、野水靖之さん、関川 博さん、高橋俊樹さん、松永隆夫さん、歸山 肇さん、船越良則さん、柳取崇之さん、明田川賢一さん、成田秀雄さん、近藤雄介さん、安達俊明さん、石倉政雄さん、小出子恵出さん、早川滝徳さん、山田富義さん、松永一義さん、杉山幸英さん、野崎喜一郎さん、渡辺良一さん、斎藤真澄さん、渋谷政道さん、中村和彦さん

上田副市長を心より歓迎申し上げます。本日は卓話ありがとうございます。お話楽しみにしております。

2月14日分 ￥ 29,000

今年度累計 ￥ 923,000



「卓話」

「三条市での取組について」

三条市副市長 上田泰成 様



自己紹介

上田 泰成 UEDA YASUNARI

令和5年4月27日より新潟県三条市の副市長に就任
大阪府大阪市出身 (32歳)

平成26年に同志社大学を卒業後、文部科学省(国家総合職:旧I種)に入省し、平成30年より経済産業省で勤務

【座右の銘】

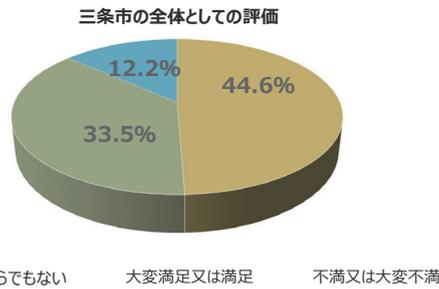
「深山大沢、龍蛇を生ず」
(諸橋轍次 博士より)

【趣味・特技】

書道七段、少林寺拳法二段、映画検定2級

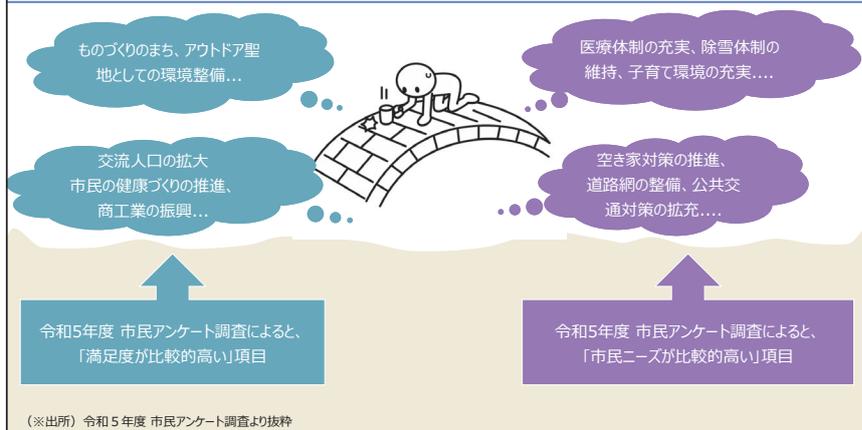
2-1. 三条市の満足度について

- 満18歳以上3,000人を対象にアンケートを実施し、**1,134人(37.8%)**が回答
- 三条市の全体としての評価「どちらでもない」が**44.6%(前年度43.8%)**、「大変満足」又は「満足」が**33.5%(前年度32.7%)**、「不満」又は「大変不満」が**12.2%(前年度14.9%)**



(※出所) 令和5年度 市民アンケート調査より抜粋

2-2. 様々な行政課題に対応する三条市



これからの三条市に必要な3つのこと

高齢者が活躍する場所と出番

- 【eスポーツ】
- 高齢者と若年世代との学び合いを通じて生きがいを創出
 - 高齢者の健康対策、認知症予防への貢献
 - 地域の居場所を強化し、「疎い」を「親しい」に転換する活動

デジタル実装・地域共創

- 【スマート農業・鳥獣対策】
- 農作業の効率化や鳥獣対策に向けた効果や普及を目指す
- 【庁内のデジタル化】
- KDDIと協力し市役所における業務効率を推進

持続可能なまちづくり

- 【移住促進】
- デジタル空間を活用して、移住に関する課題を把握し、課題解決に繋げ、人口を資産化
- 【若者世代への情報発信】
- 三条市の文化施設、観光地を若者世代へ届ける工夫が必要

デジタルを活用し、地域内外の「共助」の関係でまちづくりを推進

3-1. 高齢者が活躍する居場所と出番 自治体の取組事例



健康体操

2つのブースでeスポーツ実施

3-3.高齢者が活躍する居場所と出番 期待される効果

ぷよぷよで脳が活性化

「ぷよぷよeスポーツ」を用いた脳活動実験

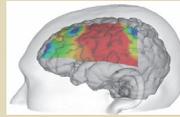
株式会社セガ・公立諏訪東京理科大学 藤原菊紀教授共同研究:2020



近赤外線を照射して脳血流量の変化を調査



プレイ前平常時



1人プレイ時



2人プレイ時

プレイ時脳機能の活性化を認める！特に記憶や情動に関する前頭前野や記憶を処理する頭頂連合野の活動が活発に！2人対戦の際はより脳の活性化が！eスポーツの効果をより示す結果に！

ぷよぷよeスポーツ副市長杯の開催（業務外）

Q 部署が異なる職員の交流を増やし、組織全体の交流を高めたい

A 「ぷよぷよ」を活用し、誰でも楽しんで参加できる大会を通じて、職員に偶発的な会話や交流が生まれる

■ 三条市役所の職員を対象としたeスポーツ大会を開催。市長VS副市長の理事者対決や普段は部署が異なることで交流がない職員同士の交流や会話が生まれる。



4-1. デジタル化に向けた取組



■ 昨年10月に経済産業省時代からお世話になっているKDDI株式会社とのデジタル包括連携に関する協定を締結

■ 人材派遣はまだ例がなく、新潟県としても初めてであり、青木僚児氏（33歳）を「Digital Assistant Officer」として情報管理課に配属

■ 三条市における行政サービスのデジタル化や業務改善という観点から従事

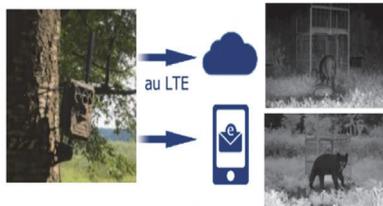


三条市役所における職員の業務効率化と住民の利便性向上を両立させる

4-2. KDDIの取組：鳥獣対策

Q 有害捕獲担当者の見回り負担は増加。捕獲に失敗した獣は警戒心が高まり、捕獲が難しくなる

A 獣の状態を遠隔で監視。捕獲状況を把握した見回りが可能になり、イノシシ等の行動も把握できる



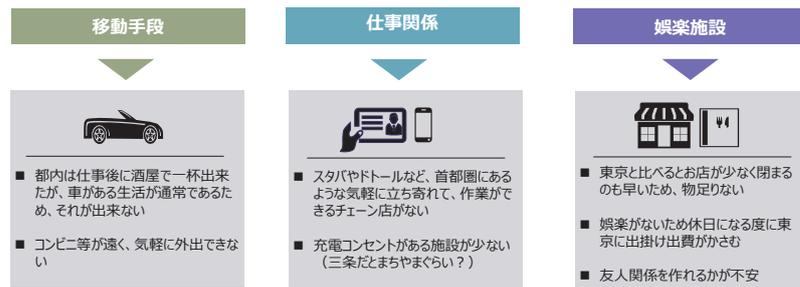
- 鳥獣出没時に自動撮影や定時撮影
- 撮影画像をメールでリアルタイム通知
- 撮影画像をクラウドに蓄積し、いつでも閲覧可能
- セキュリティ対策、河川・インフラ監視等にも活用



- 今まで分からなかったワナの状況がいつでも確認できる
- トレイルカメラ設置により、捕獲状況を把握した見回りが可能
- イノシシの行動把握により、適切な誘因や捕獲効率化が可能
- 遠隔から撮影指示や設定変更可能

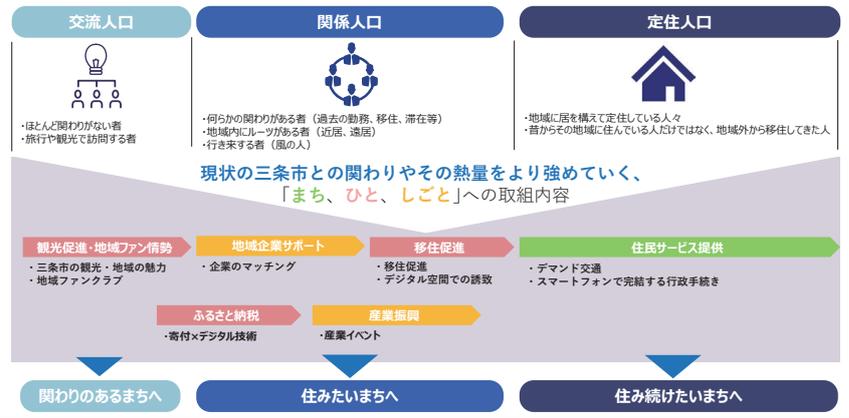
5-1. 持続可能な街づくり：移住後の課題

「地方移住に関する実態調査」によると、地方移住を検討中ではあるが「移住に踏み切れない不安がある」と回答する人が**51.3%と半数を超えていた**。主な要因は以下の通り。



(出所) パーソル総合研究所：地方移住に関する実態調査

5-2. 持続可能な街づくり：移住を決断する前に、関わりを持つ



例会の様子



次週例会 2月28日

「外部卓話」

三条市経済部 主幹 澤 正史 様

次々週例会 3月6日

「会員卓話」

成田秀雄 会員

